

太陽からの赤外線を反射する 無機系水性透湿型 遮熱床仕上材
「ストリートカラーNS遮熱タイプ」 新発売

本ページに掲載されている情報は発表当時のものであり、
最新のものと価格・仕様が異なる、もしくは販売が終了している可能性があります。

最新情報をご確認ください。

[最新情報を見る](#)



赤外線を反射し、地表温度の上昇を抑える遮熱床仕上材『ストリートカラーNS遮熱タイプ』を新発売しました。

背景

近年、市街地の都市化が進むにつれて緑が減少し、かわりにアスファルトやコンクリートが地表を覆っています。舗装面にアスファルトやコンクリートが増すことにより、熱の吸収、蓄熱の増大、反射率の低下を招き、ヒートアイランド現象につながっています。

ヒートアイランド現象は、都市の熱帯夜を作り出し、寝苦しさからエアコンを使用することから、エネルギー消費量や二酸化炭素（CO₂）を増加させ、それが都市の温暖化をさらに助長する悪循環に陥っています。

商品概要

太陽光エネルギーのうち、約5%が紫外線、45%が可視光線、残りの50%が赤外線です。赤外線は「熱線」であり、物体の温度を上昇させます。

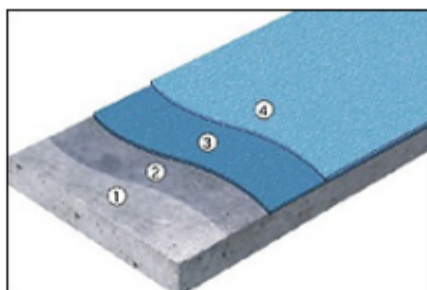
「ストリートカラーNS遮熱タイプ」は、この赤外線を反射し、地表面温度の上昇を抑える新しいタイプの屋外の床仕上げ材。アスファルトに比べ、表面温度を約10℃低下させます。（当社試験値）

ストリートカラーNS遮熱タイプのメカニズム

- 高反射型セラミック顔料により、下地コンクリートへ赤外線が到達する前に熱を反射。下地への蓄熱を防ぎます。
- 上塗り材は微孔タイプなので、下地コンクリートの水蒸気をすばやく逃します。
- 無機高分子と高反射型セラミック顔料・特殊セラミック骨材が化学結合して塗膜を形成するので、水分が塗膜を透り抜け、ミクロンレベルが生じません。

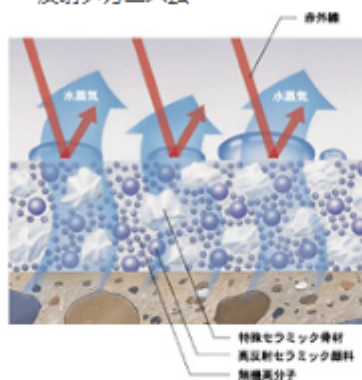
水分が塗膜を通り抜け、ふくれ・剥離が生じません。

工程図



(1) 下地 (2) プライマー
(3) 上塗り (2回) (4) トップコート

反射メカニズム



特長

温度を抑制

赤外線を反射させる効果のある高反射型セラミック顔料と特殊セラミック骨材の配合により、地表面の温度上昇を抑制します。

防滑性

床の表面をステップル状に処理。

すぐれた防滑性で、プールの歩行路などにもお使いいただけます。

透湿性

下地コンクリートの水分が透湿性塗膜から蒸発。塗膜のふくれや剥離の発生を防止します。

速乾・簡単施工

ローラー刷毛で塗るだけの簡単施工で、硬化もすばやく、施工後2~3時間で使用が可能です。
(20℃の場合)

耐候性

紫外線劣化が少なく、目立った退色をおこしません。

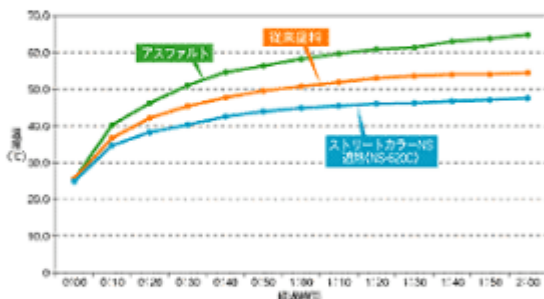
適用場所

- ・プールサイド (特に素足で歩くような通路に最適)
- ・屋上 ・歩道、遊歩道
- ・公共屋外スペース ・各種エクステリア

熱反射実験 1

試験方法：300Wの写真用ランプで、光を均一に2時間照射し、表面温度を測定。

試験対象：アスファルト、従来塗料、ストリートカラーNS遮熱タイプ



下は実験の様様

右側 遮熱タイプ：

50℃ 触ることができる。

左側 一般塗料：

63.5℃ 触れることもできない程熱い。



1時間30分経過後は、アスファルトおよび従来塗料が約60℃に対し、ストリートカラーNS遮熱タイプは約50℃を一定に保ち、約10℃の温度差が認められた。

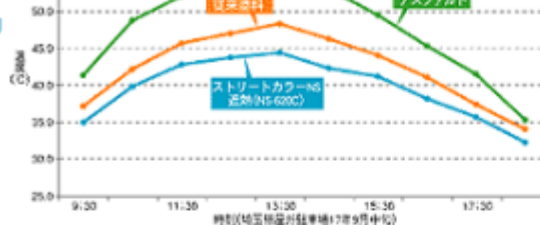
※上記データは保証値ではありません。

熱反射実験 2

試験方法：屋外駐車場にて表面温度を測定。



試験対象：アスファルト、従来塗料、ストリートカラー-NS遮熱タイプ
 もっとも温度が上昇する日中（12:30～14:30）アスファルトとストリートカラー-NS遮熱タイプで約10℃の温度差が認められた。従来塗料と比較しても3～4℃の差が確認された。



※周辺の温度条件などの影響を受けます。
 ※カラーにより試験結果が若干異なります。
 ※上記データは保証値ではありません。

標準色



物理特性

試験項目	試験方法	試験結果
下地付着強度	JIS A 6909 準拠	1.96N/mm ² (20.0kgf/cm ²) (下地コンクリート破壊)
耐摩耗試験	JIS K 7204 テーバー型摩耗試験による、 摩耗輪GC150H、荷重250g 1,000回転	0.14mm
耐洗浄性	JIS A 6909 黒豚の剛毛の往復	1,000回往復 異常なし
耐候性	JIS A 6909 サンシャインカーボンアーク灯 (WS型)250時間	異常なし
防滑性	JIS A 1407 準拠	(乾燥面) 0.90 (湿潤面) 0.90
温冷繰り返し作用抵抗値	JIS A 6909 -20℃～+50℃・20サイクル	異常なし

※ 試験性能は実験室における測定値です。試験の作成方法、養生等により結果は異なります。また保証値ではありません。

材料使用量 (1m²あたり)

工程\使用材料	ストリートカラープライマー	ストリートカラー-NS遮熱タイプ上塗り	ストリートカラートップコート
プライマー	0.2kg/m ²	-	-
上塗り1回目	-	0.3kg/m ²	-
上塗り2回目	-	0.3kg/m ²	-
トップコート	-	-	0.05～0.06kg/m ²

※ 上記の材料使用量は下地の状態などにより異なります。

価格

材工設計価格 ￥3,100/m² (300m²以上基準)

梱包

- ストリートカラー プライマー
 コンクリート用 16kg (缶入り) --- 約 53～80 m²分
 5kg --- 約 16～25 m²分

5kg --- 約 10 ~ 20 m²分
アスファルト用 15kg --- 約 75 m²分
5kg --- 約 25 m²分

- ストリートカラーNS遮熱タイプ 上塗り
20kg (缶入り) --- 約 33 m²分
- ストリートカラー トップコート
18kg (缶入り) --- 約 300 ~ 360 m²分
5kg --- 約 80 ~ 100 m²分
2kg --- 約 33 ~ 40 m²分

※ 上記の材料使用量は下地の状態などにより異なります。

 [カタログPDFはこちら \[578KB\]](#)

[お問い合わせ・カタログ請求はこちら](#)

2006.9.5掲載



PDFファイルの閲覧には“Adobe Reader”が必要です。アドビシステムズ社のサイトよりダウンロードしてください。

-
- 掲載されております商品の表示価格は税抜き価格です。
 - 掲載されている情報は発表当時のものであり、最新のものと価格、品番、販売終了など情報が異なる可能性があります。ご了承ください。

[2006年度一覧へ戻る](#)